

熊野川の新たな取組方針に関する進捗状況等を確認 ～第9回「熊野川減災協議会」を開催～

～紀南河川国道事務所～

熊野川減災協議会では、平成28年7月に「熊野川の取組方針」を決定後、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、令和4年3月に概ね5箇年を目途とする新たな取組方針を改定しています。第9回となる今回の協議会では、新たな取組方針のうち、基礎継続(※)の取組進捗状況を中心に各機関が情報共有を行うとともに、応用・発展(※)の取組について、共通理解を図りました。

第9回熊野川減災協議会の概要

■日 時: 令和5 年2 月24 日(金) 15時00分～16時00分

■場 所: WEB会議

■委 員: 新宮市長、田辺市長(代理)、北山村長(代理)、紀宝町長、熊野市長(代理)、気象庁 和歌山地方気象台長、津地方気象台長、和歌山県県土整備部長(代理)、三重県県土整備部長(代理)、紀南河川国道事務所長

■オブザーバ: 電源開発(株)西日本店長、関西電力(株)吉野水力センター所長、西日本旅客鉄道(株)和歌山支社地域共生室課長(代理)

- 議 事
- ①【審議】規約の改定について
 - ②【報告】令和4 年8 月4 日からの大雨への対応状況
 - ③【情報共有】「基礎継続」等の取組の実行について
 - ④【情報共有】「応用」「発展」の取組を今後進めていくための具体例など
 - ⑤【情報共有】今年度のまとめと今後の展開
 - ⑥【情報共有】その他情報提供

(※)

基礎継続: これまで実施してきた取組の継続・更新

応用: 具体的取組内容が概ね定まっており、目標期間内に適宜進めていく取組

発展: 具体的取組内容は未定であり、検討・調整を経て、進めていく取組



各機関の取組事例

- 【新宮市】…… 防災意識、自助・共助意識向上を図る防災月間の展示(紀伊半島大水害時のDVD上映や写真、マイクロモデルの展示等)
- 【田辺市】…… 洪水ハザードマップの改訂、河川監視カメラ・水位計の設置、防災無線戸別受信機の設置、河床の砂利採取
- 【北山村】…… 河川監視カメラ・防災灯の設置、可搬式ポンプによる救護活動
- 【紀宝町】…… 地区タイムラインの策定、効果、および町タイムラインとの連携
- 【和歌山県】…… 水害リスク空白域解消、水位計・河川監視カメラの設置、県HP改修、河川監視カメラのYoutube配信、水防演習実施、輪中堤整備
- 【三重県】…… 洪水浸水想定区域図の公表、水位計・河川監視カメラの設置、危機管理型ハード対策の実施
- 【気象台】…… 線状降水帯の予測精度向上に向けた取組強化・加速化
- 【紀南河川】…… 紀宝町タイムライン連携会議(WEB)での情報提供・共有、総合水防演習の実施

新宮市

取組内容: ①水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保、②水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保、③水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保

●展示による啓発、ハザードマップ等の説明、マイクロモデル使用による啓発

★ 9月は、防災意識を高め、災害に備える「防災月間」で、平成28年に当地域に被害をもたらした台風12号による紀伊半島大水害も同じ9月に起こっています。新宮市では、これを機会に改めて「防災」について考えていただけるように、9月2日～9日の間、防災展示『あの日の記憶を未来へつなげる防災・減災』を実施し、防災意識及び、自助・共助意識の向上を図る取り組みを行いました。

マイクモデルの展示
(紀伊半島大水害時のDVD上映や写真、マイクロモデルの展示により、熊野川が和歌山県と奈良県との境界線となる地域であることを、市民の防災意識の向上を図れた。)

ハザードマップの
見方の説明

展示会場

紀宝町

取組内容: ①水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保、②水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保、③水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保

●地区タイムラインの策定

【目的】災害時に町・地域との情報共有ができて、的確かつ円滑な避難行動等が行えるとともに、自助・共助・公助による災害対応ができることを目的とする。

5地区(11自主防災組織)策定済

○地区における台風の来襲による風速・雨量に備えた事前防災行動計画(タイムライン)

ポイント

○これまでの災害の経験を活かす。
○地域の災害リスク等の地域特性を反映する。
○災害時の活動や行動をお互いに理解すること。
○災害時に迅速・円滑・的確に対応すること。

和歌山県

取組内容: ①水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保、②水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保、③水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保

●ホームページで、河川の水位、カメラ映像を提供

【改修内容】①河川監視カメラ及び水位計の増設(河川監視カメラ: 9箇所(R4: 11箇所増設予定)、水位計: 4箇所(R4: 4箇所増設予定)、②危機管理型ハード対策の整備(紀の川の上流域、熊野川及びその支流の上流域、(奈良県・12箇所、三重県・4箇所)、③河川監視カメラの映像の追加(紀伊半島)、④和歌山県 河川監視カメラ映像の表示(Youtube配信)(R4年10月)、⑤和歌山県 河川監視カメラ映像の表示(Youtube配信)

①河川監視カメラ及び水位計の増設
②危機管理型ハード対策の整備
③河川監視カメラの映像の追加
④和歌山県 河川監視カメラ映像の表示
⑤和歌山県 河川監視カメラ映像の表示

三重県

取組内容: ①水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保、②水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保、③水害リスク情報等の異なる災害と自主防災組織の向上による安全な生活の確保

●令和4年度の実績

・R3年度までに県内の全ての最上流河川546河川において洪水浸水想定区域図を作成

・熊野川流域では、R4年4月までに最上流河川28河川において洪水浸水想定区域図を指定・公表し、熊野川流域全ての最上流河川について指定・公表が完了

【令和4年度の取組】

・R4年7月までに県内の全ての最上流河川546河川において洪水浸水想定区域図を指定・公表

・熊野川流域では、R4年4月までに最上流河川28河川において洪水浸水想定区域図を指定・公表し、熊野川流域全ての最上流河川について指定・公表が完了

最上流河川一覧

河川番号	河川名	河川番号	河川名
1	大和川	15	大和川
2	大和川	16	大和川
3	大和川	17	大和川
4	大和川	18	大和川
5	大和川	19	大和川
6	大和川	20	大和川
7	大和川	21	大和川
8	大和川	22	大和川
9	大和川	23	大和川
10	大和川	24	大和川
11	大和川	25	大和川
12	大和川	26	大和川
13	大和川	27	大和川
14	大和川	28	大和川

情報提供内容

- ・「熊野川流域タイムライン」作成の経緯、来年度以降の予定等

委員からの 発言内容

- ・全機関対象の応用・発展の取組事例の共有により、より一層連帯感をもって取り組む原動力となる。〈新宮市長〉
- ・R4.5月に、災害からいのちを守る防災意識社会の構築を目指した「タイムライン防災・全国ネットワーク国民会議」が発足。タイムライン防災がより大きな国民運動となることを目指し、委員の皆様にもご賛同いただきたい。〈紀宝町長〉

【問合せ】国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 調査課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142 TEL 0739-22-4564(代表)

水防災意識社会
再構築ビジョン

